



# 枝光台中だより

令和4年5月16日  
校長室通信 第2号  
文責 校長 幸野 英明

## 臨機応変～変化を楽しむ

令和4年度も新しくスタートし、ひと月が経ちました。各学年は、これまでできなかった行事に取り組み、いよいよ本番を迎えます。

2年生は、5月17日(火)～19日(木) 大分県国東市の農村民泊体験学習。

3年生は、5月30日(月)～6月1日(水) 関西方面の修学旅行。

1年生は、6月1日(水)に、スペースLABOといのちのたび博物館の社会見学。

各学年ともにこれらの行事に向かって準備をしています。



その中で、5月11日(水)に農泊事前学習の一環として、若松区の100年以上続く農家、松浦ファームの代表の方を本校に招き、2年生を対象に講話をしていただきました。

今日は、その中で特に印象深かったお話を紹介します。

### 恵みの雨

農家にとって、雨は最高のパフォーマンス。豪雨になると困るので全ての雨が良いとは言えない。トウモロコシが台風で倒れて腐ってしまったこともある。けれど、畑に水をやるためにかかる時間や人件費、水道代、燃料代を考えると、大変な金額になる。雨は当たり前のようで当たり前でない。農家の人にとって雨が大切であるように。雨の価値は、人によって異なる。

### 農業の価値

新型コロナウイルス感染症、ウクライナとロシアの問題、円安などで国内での農業の必要性が見直されている。これまでは、農作物を輸入し、食べ物があふれていて、自分には関係ないと思っていたかもしれないが、お腹が空いているとき、もしかしたら、自家用車と交換してでもお米やキャベツが必要なこともあるかもしれない。国内の農業は、絶対になくなってはならないものだ。

### 基礎が大切

農業は、買う人があってこそ。市場に卸すだけでなく、お客さんの顔を見るために直接販売している。こんな作物を作って欲しいというお客さんの気持ちに応えたい。ものを作る基礎さえあれば、どんなことにもチャレンジできる。欲しいと思う人に欲しいと思うものを届けることができる。

### 新しい発見

天気はその時々で変化する。その変化を面倒くさいと考えず、変化に対応することで、ゲームのように問題をクリアすることを楽しむ気持ちが大切。今までと違うことが目の前に起こっても、それを嫌がらずに、まず、やってみよう。すると新しい発見があるかもしれない。

### 食品ロスをなくす

収穫した時に全ての作物が出荷できるものとは限らない。中には不揃いな物もある。少し傷んだ物もある。しかし、どれも捨てずに、安く売ったり、自分たちで食べたり、家畜の餌にしたりして、無駄がないようにしている。みんなの給食にも安全でおいしい野菜を届けている。その農家の人の思いを大切にして、残食しないようにしてほしい。

#### 【今後の主な行事予定】

5月17日(火)～19日(木) 農村民泊体験学習(2年)  
5月24日(火) 耳鼻科検診  
5月25日(水) 歯科検診  
5月30日(月)～6月1日(水) 修学旅行(3年)  
6月 1日(木) ふれあい活動社会見学(1年)  
6月 7日(火) 実力テスト(3年)  
6月 9日(木) 生徒総会  
6月10日(金) 花いっぱい運動(2年)  
6月13日(月)～7月1日(金) 教育実習(家庭科)

#### 《令和4年6月中旬以降の予定》

6月11日(土) 12(日) 中体連区内大会(陸上)  
6月15日(水)～17日(金) 期末考査  
6月17日(金) 避難訓練(火災)  
6月24日(金) 部活動激励会  
6月25日(土) 中体連区内大会(野球)  
7月2日(土) 3日(日) 中体連区内大会(剣道)  
7月2日(土) 9日(土) 10日(日) 中体連区内大会(バスケット)  
7月9日(土) 10日(日) 中体連区内大会(バレー)  
※新型コロナウイルス感染症等の影響により予定が変更になることがあります。